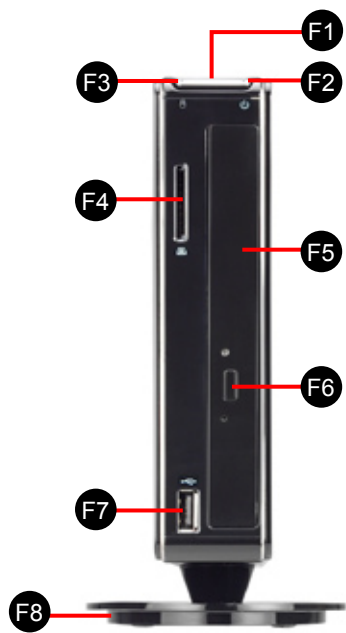




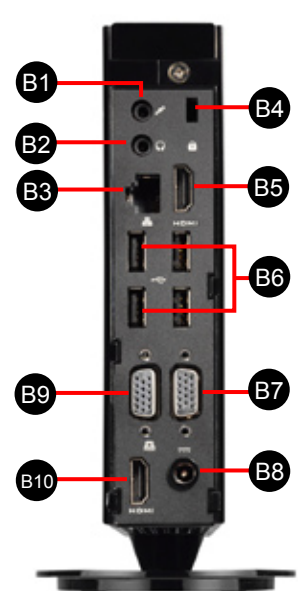
フロントパネル

- F1. 電源ボタン
F2. パワーLED
F3. HDD LED
F4. SDメモリーカードリーダー
F5. ODD/第二HDD (オプション)
F6. ODD取り出しボタン
F7. USB 2.0 ポート
F8. スタンド

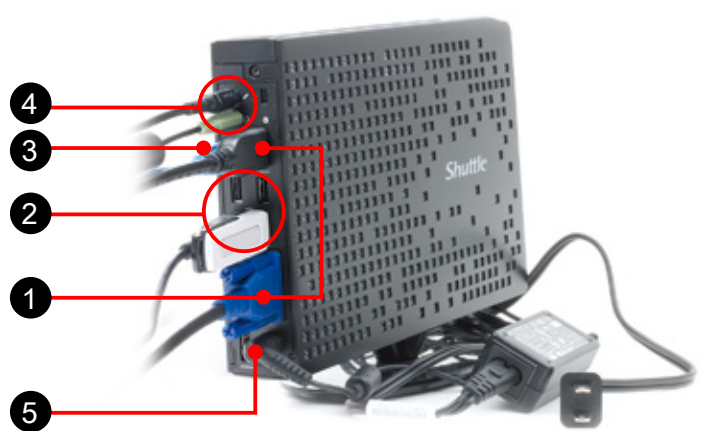


背面パネル

- B1. マイク
B2. ヘッドフォン/ラインアウト
B3. LAN ポート
B4. ケンジントンロック
B5. HDMI ポート (XS35V3L のみ)
B6. USB 2.0 ポート
B7. D-sub (VGA) ポート (XS35V3L のみ)
B8. 電源コネクタ
B9. D-sub (VGA) ポート (XS35GS V3L のみ)
B10. HDMI ポート (XS35GS V3L のみ)



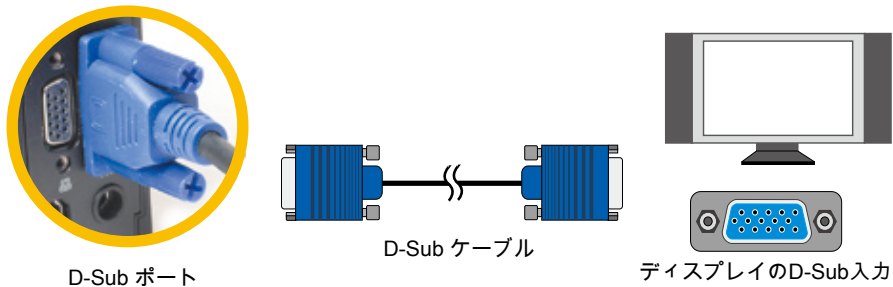
接続の仕方



① モニター/液晶テレビへの接続

モニター、フラットディスプレイ、プラズマなどはデジタル及びアナログにて接続することができます。

➢ アナログ: 下図の通りモニターへ接続します。



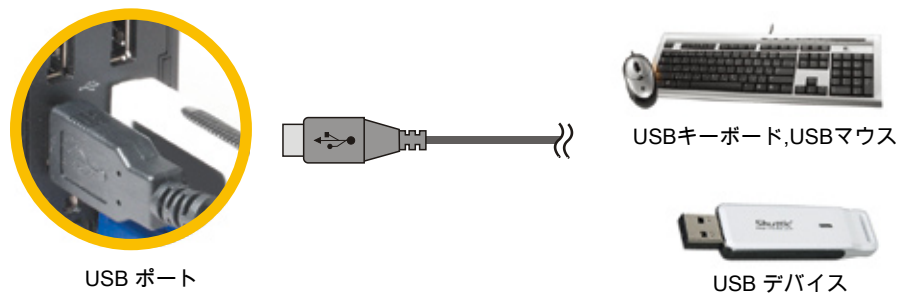
➢ デジタル:
下図の通りHDMIポートを使用して接続します。



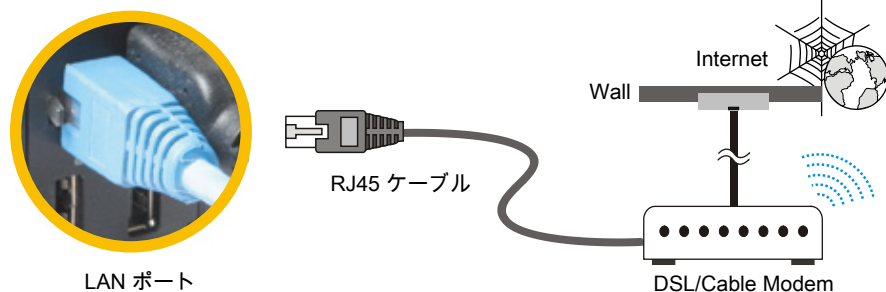
➢ HDMIを使用して音源も出力する
HDMI 1.3準拠の方式でケーブルを通じて出力することができます。



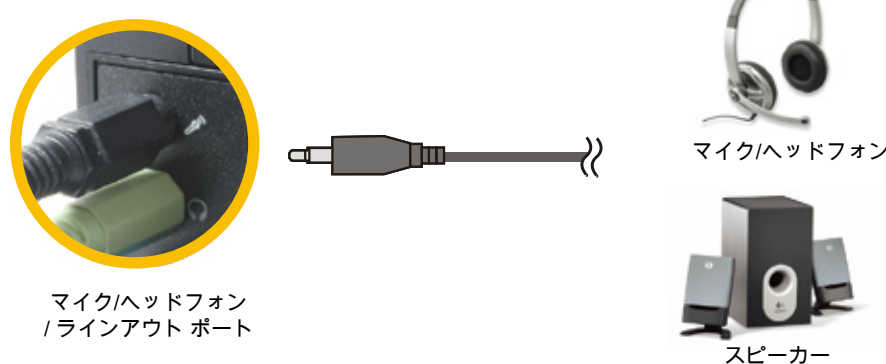
② キーボード/マウス及びUSB機器を接続する



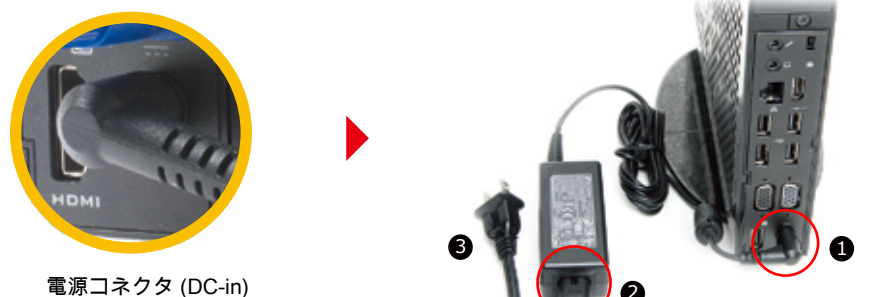
③ LAN接続をする



④ スピーカーとマイクを接続する



⑤ 電源を接続する



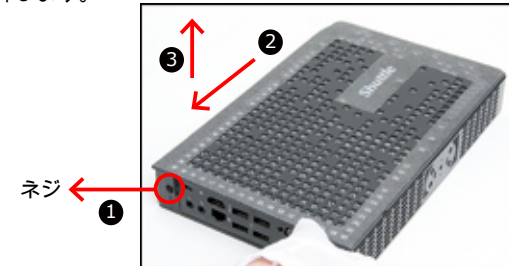
⑥ 電源を入れる



A. 組み立てを始める

⚠ 安全上、ケースを開ける前に必ず電源ケーブルを抜いて下さい。

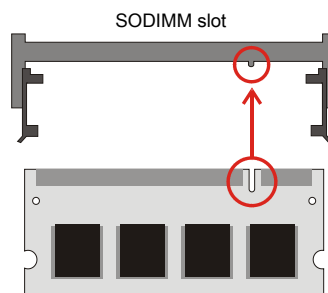
- ①のネジを外します。
- ②の方向へずらすようにして、③の方向へ引き上げるようにカバーを外します。



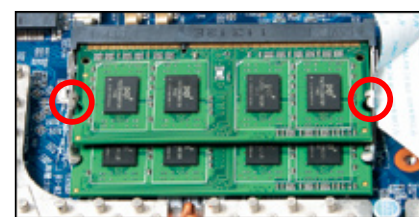
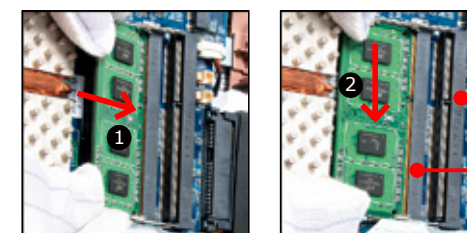
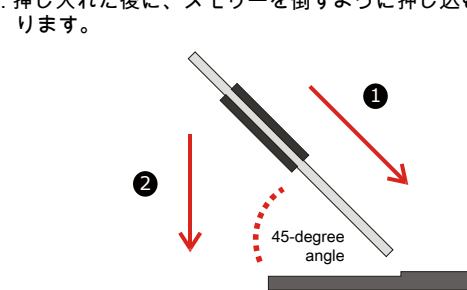
B. メモリーの取り付け

⚠ システムにメモリーモジュールを1基のみご利用の場合は、「DIMM2」スロットに挿して下さい。

- SoDIMMにメモリーを取り付けます。
- 下図の通り、切り欠けに合わせます。



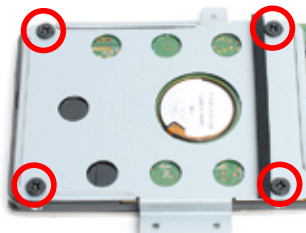
- メモリーを45°の角度から押し入れます。



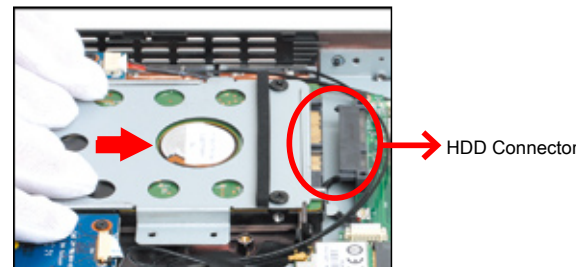
- 必要に応じて、追加のDDRモジュールを繰り返し取り付けます。

C. HDDの取り付け

- HDDをブラケットに取り付けネジを下図の通り締めます。



- 下図の通りブラケットを取り付けたHDDを本体にあるHDDコネクタへ矢印の方向へ押し入れます。



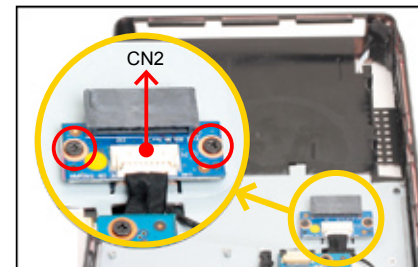
3. ブラケットを取り付けたHDDをネジで締めます。



D. ODD及び第二HDDの取り付け

- XPCを裏側へ返し、カバーを取り外します。
- 下図の通り、ODD/HDDアダプタカードをCN2/CN1へ接続しネジを締めます。

➢ ODD: ODDアダプタカードを接続します



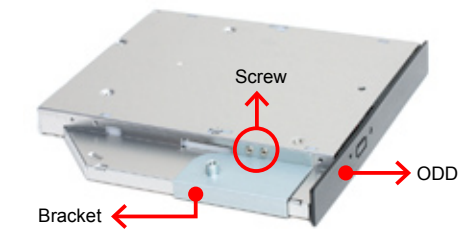
➢ 第二HDD: HDDアダプタカードを接続します

⚠ 第二HDDを搭載する場合、下図の通りナットを二箇所締めます。

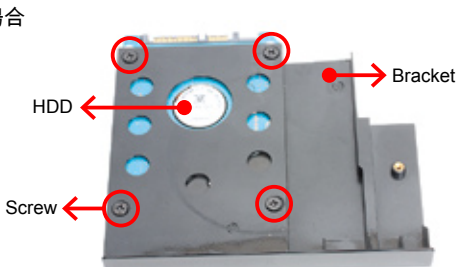


3. ODD/HDDをブラケットに入れネジで締めます。

➢ ODDの場合

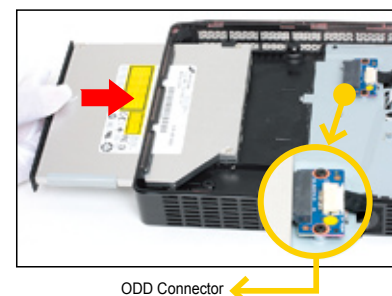


➢ 第二HDDの場合

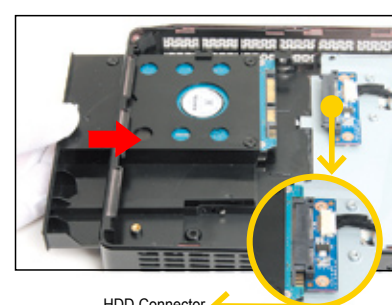


4. ブラケットを取り付けたODD/HDDを下図の通りに取り付けます。内部でコネクタが接続されるまで矢印の方向へ押し入れます。

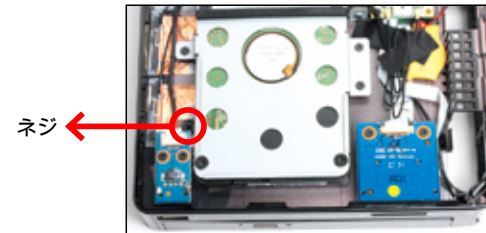
➢ ODDの場合



➢ 第二HDDの場合

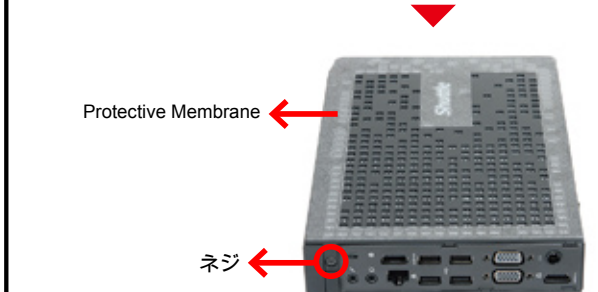


5. XPCを表面へ返し、ブラケットを取り付けた ODD/HDD にネジを締めます。



E. 完成

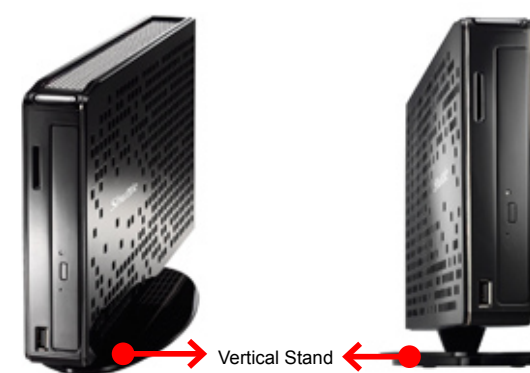
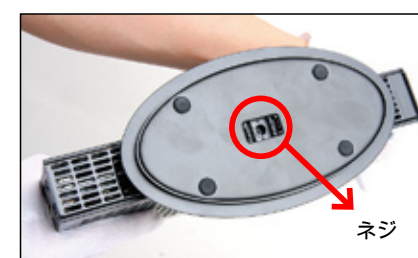
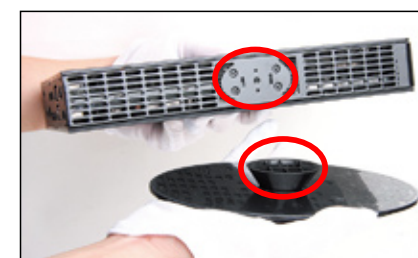
1. カバーを戻しネジを締めます。



2. 保護カバーを取り外します。

➢ スタンドの使用

差し込み口を参考に、スタンドを本体を合わせ、ネジで締めます。



安全に関する情報

XPCを組み立てる前に下記情報をお読み下さい。

警告

正しくないバッテリーの設置はシステムにダメージを与えます。製造元が推奨する通りの用法をお守り下さい。使用したバッテリーの処分は業者の指示にしたがってください。

レーザー準拠ステートメント

PCにある光学ディスクドライブは、レーザー製品です。ライブの分類はドライブに記載されています。

CLASS 1 レーザープロダクト

警告: 開封する際は、レーザーを見ないようにしてください。